

仙北市での10月前半の事業

民俗芸能の祭典

東北の青少年や東日本大震災被災地の民俗芸能団体を迎え、芸能披露を行います。

青少年東北民俗芸能の祭典

10月12日(日) 10:00~14:00
わらび劇場 (満員御礼)



内陸線アート

秋田内陸線とその沿線に住む人々とのふれあいを通じた地域の魅力を発信します。地域資源を活用した地域博物館(エコミュージアム)をイメージしながら、内陸線事業(列車や駅舎等のアートラッピング)、落ち葉アートや紙風船制作など普段のままの地域に磨きをプラスした地域体験型の事業でおもてなしをします。



親子で“落ち葉”アート教室

10月5日(日) 11:00~14:00 旧上桧木内小学校

栗林孝之 枯葉アートポスター展

10月1日(日)~10月19日(日)
9:00~16:30 旧上桧木内小学校

紙風船上げコミュニティアート

10月6日(日)~10月19日(日)
9:00~16:30 旧上桧木内小学校

小さな駅の「里山」アート展

開催中 ~11月3日(月・祝) 秋田内陸線各駅

車両のアートラッピング 運行中(1日1便程度)

案山子アート

10月初旬~11月3日(月・祝) 羽後太田駅付近の田んぼ

県民参加事業

本と一緒に ~読書は人生の羅針盤~

秋田県内各地で開催されている読み聞かせなど、読書活動の輪をつなぎ広げ、一層の活性化を目指します。

語りのコンサート

10月11日(日) 13:30~15:30 角館交流センター

読み聞かせ 10月5日(日) 10:00~ 角館中学校

秋田の文学について知ろう

芥川賞作家で新潮社記念文学館の名誉館長である「高井有一」、直木賞作家で仙北市出身の「千葉治平」「西木正明」を始めとし、秋田県出身作家やゆかりの作家に関する企画展示を開催。また、秋田の文学に関する講演会や講座等を実施します。



秋田にゆかりの作家パネル展

10月4日(土)~11月3日(月・祝)
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 新潮社記念文学館

文学講座

10月6日(日)・9日(火) 13:30~15:00 総合情報センター

朗読公演

10月16日(日) 14:00~15:00 総合情報センター

田沢湖・角館短歌大会

全国の子どもから大人まで広く作品を募集し、短歌愛好者相互の交流を図ります。

短歌大会および記念講演

10月12日(日) 10:00~16:00 仙北市民会館



江戸に花開いた秋田の文化

江戸時代中期に花開いた秋田の美術文化を、秋田蘭画や佐竹北家にまつわる展覧会や絵画研究者による講演・シンポジウムを開催し、秋田蘭画が江戸絵画史の中で果たした役割や成果を検証します。



秋田蘭画展

10月4日(土)~11月3日(月・祝)
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 平福記念美術館

佐竹北家時代展

開催中 ~11月20日(日)
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 角館榊細工伝承館

講演・シンポジウム

10月5日(日) 13:00~17:00 角館交流センター



第29回 国民文化祭・あきた2014

10月4日からスタート!

国民文化祭は、全国各地で様々な文化活動に親しんでいる個人や団体が集まり、日ごろの活動の成果や実力を発表し、交流する日本最大の文化の祭典です。昭和61年に東京で開催されてから毎年、各県を巡ってきたこの国民文化祭がいよいよ本県で10月4日から11月3日まで開催されます。

県内の各市町村でさまざまな催し物が行われますが、仙北市では、民俗芸能やアート、音楽や文学、農村文化など9つの事業と4つの県民参加事業(※)が行われます。

また、仙北市独自の『おもてなし事業』。期間中の土・日・祝日にJR角館駅と田沢湖駅で訪れた方々をお出迎えします。国民文化祭は『文化の力で心に花が咲くまち 仙北市』をアピールする絶好の機会です。全国から訪れるお客さまとびきりの笑顔でお迎えしましょう。

※県民参加事業…文化のさらなる発展をめざし、県民が主体となって企画・提案・実施する事業。『愛・クニマス 音楽と語りで綴る叙事詩』は9月17日・18日に開催。

